

## 調査結果の概要

### 1 人口の動向

#### (1) 総人口

本県の人口は、平成 25 年中に 13,109 人減少し、平成 26 年 1 月 1 日現在で 2,931,006 人となった。人口増減率は 0.45%となっている。

人口増減の内訳は、自然動態で 7,767 人の減少（増減率 0.26%）、社会動態で 5,342 人の減少（同 0.18%）である。

男女別人口の内訳をみると、男が 6,664 人の減少（増減率 0.45%）、女が 6,445 人の減少（同 0.44%）であり、この結果、平成 26 年 1 月 1 日現在で男 1,461,409 人、女 1,469,597 人となっている。（統計表第 4 表）

#### (2) 性比及び人口密度

平成 25 年 10 月 1 日現在の性比は 99.4 であり、前年同月を 0.1 ポイント下回った。

また、平成 25 年 10 月 1 日現在の人口密度は 481.2 人/km<sup>2</sup>であり、前年同月を 2.1 ポイント下回った。（統計表第 1 表）

#### (3) 地域別人口

市部及び郡部別にみた平成 25 年中の人口増減は、市部が 10,650 人の減少（増減率 0.40%）、郡部が 2,459 人の減少（同 0.89%）であった。この結果、平成 26 年 1 月 1 日現在の人口は市部が 2,656,171 人、郡部が 274,835 人となっており、県人口に占める割合は市部が 90.6%、郡部が 9.4%となっている。

次に、県内 5 地域別の人口増減をみると、県北地域が 5,573 人の減少（増減率 0.88%）、県中央地域が 576 人の減少（同 0.12%）、鹿行地域が 1,863 人の減少（同 0.67%）、県南地域が 621 人の減少（同 0.06%）、県西地域が 4,476 人の減少（同 0.79%）であった。この結果、各地域の県人口に占める割合は平成 26 年 1 月 1 日現在で県北地域が 21.4%（625,779 人）、県中央地域が 16.1%（471,632 人）、鹿行地域が 9.4%（274,558 人）、県南地域が 34.0%（997,332 人）、県西地域が 19.2%（561,705 人）となっている。（統計表第 4 表）

#### (4) 市町村別人口

市町村別の人口増減をみると、8 市町村で増加、36 市町村で減少であった。最も増加数の多い市町村はつくば市（2,031 人）であり、以下、水戸市（1,051 人）、つくばみらい市（837 人）、牛久市（584 人）、守谷市（395 人）の順となっている。

一方、最も減少数の多い市町村は日立市（2,168 人）であり、以下、筑西市（1,037 人）、稲敷市（915 人）、常陸太田市（828 人）、石岡市（807 人）の順となっている。

人口増減率をみると、最も増加率の高い市町村はつくばみらい市（1.82%）であり、以下、つくば市（0.93%）、牛久市（0.70%）、守谷市（0.62%）、東海村（0.49%）の順となっている。

逆に最も減少率の高い市町村は河内町（2.48%）であり、以下、大子町（2.35%）、稲敷市（2.02%）、美浦村（1.79%）、行方市（1.76%）の順となっている。（表 1）

表 1 市町村別人口増減数と人口増減率順位(平成25年)

人口増減数

順位	上位10市町村		下位10市町村	
	市町村名	人口増減数	市町村名	人口増減数
1	つくば市	2,031	日立市	2,168
2	水戸市	1,051	筑西市	1,037
3	つくばみらい市	837	稲敷市	915
4	牛久市	584	常陸太田市	828
5	守谷市	395	石岡市	807
6	東海村	184	北茨城市	758
7	阿見町	55	常総市	737
8	鹿嶋市	8	土浦市	661
9	那珂市	79	鉾田市	645
10	五霞町	139	行方市	641

人口増減率

順位	上位10市町村		下位10市町村	
	市町村名	人口増減率(%)	市町村名	人口増減率(%)
1	つくばみらい市	1.82	河内町	2.48
2	つくば市	0.93	大子町	2.35
3	牛久市	0.70	稲敷市	2.02
4	守谷市	0.62	美浦村	1.79
5	東海村	0.49	行方市	1.76
6	水戸市	0.39	北茨城市	1.67
7	阿見町	0.12	常陸太田市	1.52
8	鹿嶋市	0.01	城里町	1.52
9	那珂市	0.15	五霞町	1.51
10	神栖市	0.32	大洗町	1.45

また、市町村の人口規模をみると、平成26年1月1日現在で20万人以上が2市（水戸市、つくば市）10万人以上20万人未満が6市（日立市、ひたちなか市、土浦市、古河市、取手市、筑西市）である。以上8市の合計は1,331,880人であり、県人口の約45%を占めている。郡部では3万人以上5万人未満の町村が3町村、2万人以上3万人未満の町村が3町、1万人以上2万人未満の町村が4町村、0.5万以上1万未満が2町となっている。（表2）

表2 人口規模別市町村数の推移(平成3年～平成26年)

各年1月1日現在 人口(人)	平成																								
	3 (年)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	
総数	88	88	87	87	86	85	85	85	85	85	85	84	83	83	75	50	44	44	44	44	44	44	44	44	
市計	20	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	21	22	22	23	30	32	32	32	32	32	32	32	32	
20万以上	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	
10万以上20万未満	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	6	6	6	6	6	6	6	6	6	
7.5万以上10万未満	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	3	3	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	
5万以上7.5万未満	7	7	7	7	6	8	8	8	7	7	7	7	7	7	8	8	9	9	9	9	9	8	8	8	
3万以上5万未満	7	7	7	7	7	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	9	10	10	10	10	10	11	10	9	
3万未満	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	2	
郡計	68	68	67	67	67	65	65	65	65	65	65	63	61	61	52	20	12	12	12	12	12	12	12	12	
5万以上	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	
3万以上5万未満	12	12	13	13	13	12	12	12	12	12	11	11	10	10	10	4	3	3	3	3	3	3	3	3	
2万以上3万未満	16	16	15	15	15	16	15	15	15	15	14	12	11	11	10	6	4	4	4	4	4	4	3	3	
1万以上2万未満	23	24	23	24	20	22	23	23	23	23	24	25	25	25	22	7	4	4	4	4	4	4	4	4	
0.5万以上1万未満	14	13	12	11	14	10	10	10	10	10	10	10	9	9	9	8	3	1	1	1	1	1	2	2	
0.5万未満	3	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	1	-	-	-	-	-	-	-	-	

## 2 自然動態

### (1) 自然増減

平成 25 年中の自然動態は、出生 22,645 人、死亡 30,412 人で 7,767 人の減少となった。自然増減率は 0.26%となっている。

5 地域別の自然増減率をみると、県南地域が 0.11%と最も高く、以下、県央地域 0.24%、鹿行地域 0.32%、県西地域 0.36%、県北地域 0.42%の順となっている。

市町村別の自然増減率については、守谷市が 0.46%と最も高く、以下、つくば市(0.32%)、東海村(0.18%)、つくばみらい市(0.18%)、牛久市(0.11%)の順となっている。(表 3、統計表第 6 表)

### (2) 出生

平成 25 年中の出生者数は 22,645 人(男 11,708 人、女 10,937 人)、出生率は 7.7‰であった。

5 地域別の出生率をみると、県南地域が 8.2‰と高く、以下、県央地域(7.9‰)、鹿行地域(7.6‰)、県西地域(7.6‰)、県北地域(6.9‰)の順となっている。

市町村別の出生率をみると、守谷市が 10.4‰と最も高く、以下、つくばみらい市(10.3‰)、東海村(10.3‰)、つくば市(10.1‰)、境町(9.1‰)の順となっている。(表 3)

### (3) 死亡

平成 25 年中の死亡者数は 30,412 人(男 15,927 人、女 14,485 人)、死亡率は 10.3‰であった。

5 地域別の死亡率をみると、県北地域と県西地域がともに 11.1‰と高く、以下、鹿行地域(10.8‰)、県央地域(10.3‰)、県南地域(9.3‰)の順となっている。

市町村別の死亡率をみると、大子町が 18.5‰と最も高く、以下、河内町(16.8‰)、常陸太田市(14.7‰)、大洗町(14.2‰)、常陸大宮市(14.2‰)の順となっている。(表 3)

**表 3 自然増減、出生率及び死亡率順位(平成25年)**

(自然増減率)

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村名	自然増減率(%)	市町村名	自然増減率(%)
1	守谷市	0.46	大子町	1.48
2	つくば市	0.32	河内町	1.24
3	東海村	0.18	常陸太田市	1.01
4	つくばみらい市	0.18	城里町	0.94
5	牛久市	0.11	稲敷市	0.93

(出生率)

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村名	出生率(‰)	市町村名	出生率(‰)
1	守谷市	10.4	大子町	3.7
2	つくばみらい市	10.3	河内町	4.4
3	東海村	10.3	利根町	4.6
4	つくば市	10.1	常陸太田市	4.7
5	境町	9.1	城里町	4.7

(死亡率)

順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村名	死亡率(‰)	市町村名	死亡率(‰)
1	大子町	18.5	守谷市	5.9
2	河内町	16.8	つくば市	7.0
3	常陸太田市	14.7	牛久市	7.7
4	大洗町	14.2	神栖市	8.4
5	常陸大宮市	14.2	東海村	8.5

### 3 社会動態

#### (1) 社会増減

平成 25 年中の社会動態は、転入者数 111,596 人、転出者数 116,938 人で 5,342 人の転出超過となった。社会増減率は 0.18%となっている。

市部及び郡部別にみると、市部で 4,257 人の転出超過、郡部で 1,085 人の転出超過となった。5 地域別では、県北地域が 2,937 人の転出超過、県央地域が 560 人の転入超過、鹿行地域が 983 人の転出超過、県南地域が 479 人の転入超過、県西地域が 2,461 人の転出超過となった。

市町村別では、転入超過が 7 市 2 町村、転出超過が 25 市 10 町村となっている。転入超過の割合が最も高い市町村はつくばみらい市(社会増減率 1.64%)であり、以下、つくば市(同 0.61%)、牛久市(同 0.59%)、水戸市(同 0.42%)、阿見町(同 0.31%)の順となっている。

逆に転出超過の割合が最も高い市町村は美浦村(社会増減率 1.41%)であり、以下、河内町(同 1.24%)、稲敷市(同 1.09%)、かすみがうら市(同 0.90%)、行方市(同 0.88%)の順となっている。(表 4、統計表第 8 表)

(2) 移動数

平成 25 年中の移動数は 228,534 人，移動率は 7.76%であった。

また，県内市町村間の移動状況をみると，転入者数 49,574 人，転出者数 49,855 人であった。

一方，県外間の移動状況をみると，転入者数 59,292 人，転出者数 61,100 人であった。

市町村別の移動率をみると，つくば市が 12.62%と最も高く，以下，美浦村（10.99%），土浦市（9.86%），つくばみらい市（9.77%），守谷市（9.58%）の順となっている。（表 4 ，統計表第 8 表）

表 4 社会増減率及び移動率順位（平成25年）

社会増減率					移動率				
順位	上位5市町村		下位5市町村		順位	上位5市町村		下位5市町村	
	市町村名	社会増減率(%)	市町村名	社会増減率(%)		市町村名	移動率(%)	市町村名	移動率(%)
1	つくばみらい市	1.64	美浦村	1.41	1	つくば市	12.62	大子町	3.90
2	つくば市	0.61	河内町	1.24	2	美浦村	10.99	桜川市	4.50
3	牛久市	0.59	稲敷市	1.09	3	土浦市	9.86	城里町	4.76
4	水戸市	0.42	かすみがうら市	0.90	4	つくばみらい市	9.77	常陸太田市	4.83
5	阿見町	0.31	行方市	0.88	5	守谷市	9.58	常陸大宮市	4.95

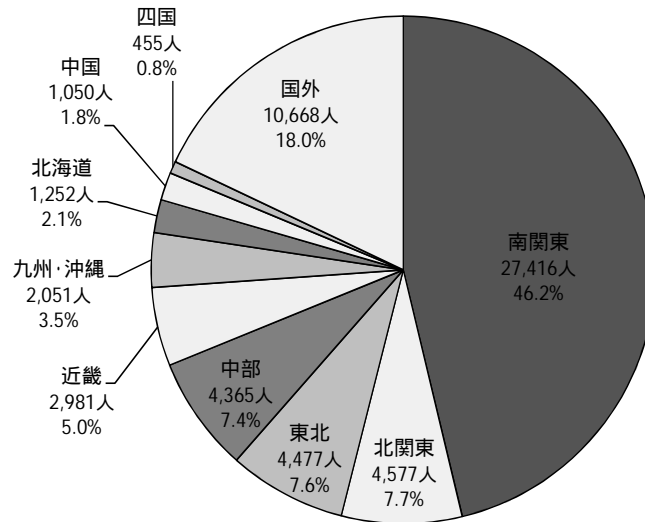
(3) 地域(都道府県)間移動

県外転入

平成 25 年中の県外転入者 59,292 人の従前の住所地を全国地域区分別にみると、南関東（埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県）が 27,416 人と最も多く、次いで北関東 4,577 人、東北地方 4,477 人、中部地方 4,365 人などとなっている。また、国外は 10,668 人となっている。（図 5，統計表第 9 表）

都道府県別にみると、東京都が 9,494 人と最も多く、次いで千葉県 8,283 人、埼玉県 5,391 人、神奈川県 4,248 人、栃木県 3,446 人、福島県 1,926 人などとなっている。（統計表第 9 表）

図 5 地域区分別県外転入者数(平成 25 年)

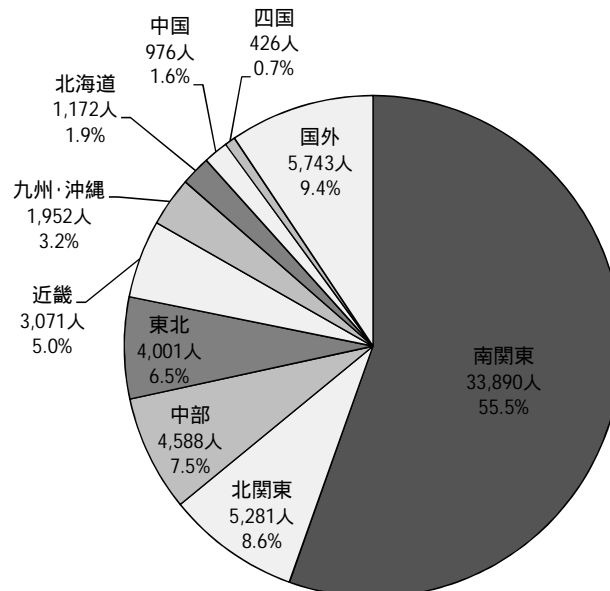


県外転出

平成 25 年中の県外転出者 61,100 人の転出先の住所地を全国地域区分別にみると、南関東が 33,890 人と最も多く、次いで北関東 5,281 人、中部地方 4,588 人、東北地方 4,001 人などとなっている。また、国外は 5,743 人となっている。（図 6，統計表第 10 表）

都道府県別にみると、東京都が 12,777 人と最も多く、次いで千葉県 9,687 人、埼玉県 6,387 人、神奈川県 5,039 人、栃木県 3,951 人、福島県 1,621 人などとなっている。（統計表第 10 表）

図 6 地域区分別県外転出者数(平成 25 年)



### 転入超過

平成 25 年中の本県の都道府県別転入超過数（県外転入者数から県外転出者数を差し引いた数）をみると、本県への転入超過は福島県（305 人）、兵庫県（152 人）、青森県（132 人）など 25 道県で、本県からの転出超過は東京都（3,283 人）、千葉県（1,404 人）、埼玉県（996 人）など 21 都府県となっている。（表 5，統計表第 13 表）

また、岩手県、宮城県、福島県の東北 3 県からの転入者数についてみると、震災のあった平成 23 年の福島県からの転入者のみ、前年比 788 人増の 2,821 人となっているが、他の 2 県を含め、平成 25 年の転入者数は震災前と比較しても減少している。（表 6）

表 5 本県と他都道府県との転入超過数順位（平成 24 年，25 年）

【平成24年】					【平成25年】				
順位	上位5都道府県		下位5都道府県		順位	上位5都道府県		下位5都道府県	
	都道府県名	転入超過数(人)	都道府県名	転入超過数(人)		都道府県名	転入超過数(人)	都道府県名	転入超過数(人)
1	福島県	837	東京都	2,944	1	福島県	305	東京都	3,283
2	青森県	142	千葉県	1,005	2	兵庫県	152	千葉県	1,404
3	岩手県	99	埼玉県	904	3	青森県	132	埼玉県	996
4	山形県	91	栃木県	623	4	北海道	80	神奈川県	791
5	新潟県	62	神奈川県	578	5	岩手県	70	栃木県	505

表 6 東北 3 県からの転入者数

	単位：人		
	岩手県	宮城県	福島県
平成21年	490	1,179	2,179
22年	425	1,165	2,033
23年	454	1,160	2,821
24年	430	1,044	2,209
25年	404	1,011	1,926

#### (4) 地域(県内及び近隣都県)間移動

平成 25 年中の地域間移動数について、県内は 5 地域間、県外は近隣都県別でみると、県内・県外いずれにおいても県南地域の移動数が最も多くなっている。

県内間移動をみると、県南地域では他の 4 地域に対してすべて転入超過であり、県北地域では他の 4 地域に対してすべて転出超過であった。

県外（近隣都県）間移動をみると、近隣都県への転出超過数は東京都が 3,283 人で最も多く、以下、千葉県（1,404 人）、埼玉県（996 人）、神奈川県（791 人）、栃木県（505 人）、群馬県（199 人）の順となっている。県外の超過数を 5 地域別にみると、県央地域、鹿行地域、県南地域で転入超過であり、県北地域と県西地域で転出超過であった。（表 7，統計表第 13 表）



表 7 県内及び県外（近隣都県）別地域間移動数及び超過数（平成 25 年）

地 域	茨城県		県北地域		県央地域		鹿行地域		県南地域		県西地域			
	移動数（人）	構成比（％）	移動数（人）	構成比（％）	移動数（人）	構成比（％）	移動数（人）	構成比（％）	移動数（人）	構成比（％）	移動数（人）	構成比（％）		
全体	転入計	108,866	100.0	17,383	100.0	18,459	100.0	9,480	100.0	46,472	100.0	17,072	100.0	
	転出計	110,955	100.0	20,207	100.0	17,484	100.0	9,531	100.0	44,928	100.0	18,805	100.0	
	超過数	2,089		2,824		975		51		1,544		1,733		
県内	転入者数	県内計	49,574	45.5	9,586	55.1	9,921	53.7	3,591	37.9	19,684	42.4	6,792	39.8
		県北地域	11,031	10.1	5,644	32.5	3,413	18.5	300	3.2	1,337	2.9	337	2.0
		県央地域	9,064	8.3	2,504	14.4	3,063	16.6	606	6.4	2,377	5.1	514	3.0
		鹿行地域	3,992	3.7	285	1.6	812	4.4	1,998	21.1	691	1.5	206	1.2
		県南地域	18,175	16.7	892	5.1	1,981	10.7	582	6.1	13,020	28.0	1,700	10.0
		県西地域	7,312	6.7	261	1.5	652	3.5	105	1.1	2,259	4.9	4,035	23.6
	転出者数	県内計	49,855	44.9	11,077	54.8	9,150	52.3	4,008	42.1	18,263	40.6	7,357	39.1
		県北地域	9,651	8.7	5,681	28.1	2,536	14.5	286	3.0	887	2.0	261	1.4
		県央地域	9,954	9.0	3,419	16.9	3,074	17.6	807	8.5	1,997	4.4	657	3.5
		鹿行地域	3,612	3.3	296	1.5	615	3.5	2,008	21.1	588	1.3	105	0.6
		県南地域	19,792	17.8	1,341	6.6	2,398	13.7	705	7.4	13,074	29.1	2,274	12.1
		県西地域	6,846	6.2	340	1.7	527	3.0	202	2.1	1,717	3.8	4,060	21.6
	超過数	県内計	281	*	1,491	*	771	*	417	*	1,421	*	565	*
		県北地域	1,380	*	37	*	877	*	14	*	450	*	76	*
		県央地域	890	*	915	*	11	*	201	*	380	*	143	*
		鹿行地域	380	*	11	*	197	*	10	*	103	*	101	*
		県南地域	1,617	*	449	*	417	*	123	*	54	*	574	*
		県西地域	466	*	79	*	125	*	97	*	542	*	25	*
県外	転入者数	県外総数	59,292	54.5	7,797	44.9	8,538	46.3	5,889	62.1	26,788	57.6	10,280	60.2
		栃木県	3,446	3.2	339	2.0	563	3.1	149	1.6	736	1.6	1,659	9.7
		群馬県	1,131	1.0	198	1.1	188	1.0	54	0.6	425	0.9	266	1.6
		埼玉県	5,391	5.0	571	3.3	817	4.4	314	3.3	2,195	4.7	1,494	8.8
		千葉県	8,283	7.6	724	4.2	930	5.0	1,371	14.5	4,306	9.3	952	5.6
		東京都	9,494	8.7	1,292	7.4	1,556	8.4	780	8.2	4,695	10.1	1,171	6.9
		神奈川県	4,248	3.9	726	4.2	624	3.4	402	4.2	1,970	4.2	526	3.1
		その他の道府県	27,299	25.1	3,947	22.7	3,860	20.9	2,819	29.7	12,461	26.8	4,212	24.7
	転出者数	県外総数	61,100	55.1	9,130	45.2	8,334	47.7	5,523	57.9	26,665	59.4	11,448	60.9
		栃木県	3,951	3.6	375	1.9	446	2.6	114	1.2	830	1.8	2,186	11.6
		群馬県	1,330	1.2	182	0.9	223	1.3	79	0.8	458	1.0	388	2.1
		埼玉県	6,387	5.8	793	3.9	855	4.9	330	3.5	2,421	5.4	1,988	10.6
		千葉県	9,687	8.7	1,072	5.3	1,093	6.3	1,615	16.9	4,933	11.0	974	5.2
		東京都	12,777	11.5	2,037	10.1	1,980	11.3	971	10.2	5,955	13.3	1,834	9.8
		神奈川県	5,039	4.5	978	4.8	803	4.6	471	4.9	2,148	4.8	639	3.4
		その他の道府県	21,929	19.8	3,693	18.3	2,934	16.8	1,943	20.4	9,920	22.1	3,439	18.3
	超過数	県外総数	1,808	*	1,333	*	204	*	366	*	123	*	1,168	*
		栃木県	505	*	36	*	117	*	35	*	94	*	527	*
群馬県		199	*	16	*	35	*	25	*	33	*	122	*	
埼玉県		996	*	222	*	38	*	16	*	226	*	494	*	
千葉県		1,404	*	348	*	163	*	244	*	627	*	22	*	
東京都		3,283	*	745	*	424	*	191	*	1,260	*	663	*	
神奈川県		791	*	252	*	179	*	69	*	178	*	113	*	
その他の道府県		5,370	*	254	*	926	*	876	*	2,541	*	773	*	

注1) 転入は表側から表頭への、また転出は表頭から表側への移動者数である。

2) 県内の転入者数及び転出者数は、各市町村ごとの転入者数及び転出者数を積み上げ、それを5地域別及び県全体で示したものである。

3) 超過数とは、以下の内容を意味するものである。

・表頭から表側に対しては、正の数は転入超過を表し、負の数は転出超過を表すものである。

・表側から表頭に対しては、正の数は転出超過を表し、負の数は転入超過を表すものである。

4) その他の県には国外を含む。

5) その他の移動者（従前の住所地なし、転出先不明等）数は含まない。

(5) 移動の特徴

【類型】

県外移動型	平成 25 年中の(総移動者数に占める県外移動者数の割合) - (総移動者数に占める県内移動者数の割合)が 5%以上である市町村。
バランス型	平成 25 年中の(総移動者数に占める県外移動者数の割合) - (総移動者数に占める県内移動者数の割合)が ±5%未満である市町村。
県内移動型	平成 25 年中の(総移動者数に占める県内移動者数の割合) - (総移動者数に占める県外移動者数の割合)が 5%以上である市町村。

「総移動者数」には「その他(転入者：従前の住所地が不明又は帰化，転出者：転出先の住所地が不明又は国籍離脱)」は含まれない。

県内の各市町村を平成 25 年中の県外移動率及び県内移動率を基に 3 類型( 県外移動型 , 県内移動型 , バランス型 ) に分けると , 県外移動型は鹿行地域の海側や県南地域と県西地域の県境に位置する市町に多い傾向にあり , 県内移動型は県北地域や県央地域に位置する市町村に多い傾向にある。

また , 土浦市 , ひたちなか市 , 坂東市 , 行方市 , つくばみらい市 , 美浦村は県外移動者数と県内移動者数が概ね半々であるバランス型となっている。( 図 7 )

市町村別に県外移動率をみると , 五霞町が 86.0% と最も高く , 以下 , 古河市 ( 79.4% ) , 取手市 ( 73.7% ) , 神栖市 ( 73.0% ) , 利根町 ( 69.8% ) の順となっている。

また , 県内移動率をみると , 茨城町が 79.0% と最も高く , 以下 , 那珂市 ( 74.0% ) , 城里町 ( 70.9% ) , 常陸大宮市 ( 66.9% ) , 常陸太田市 ( 65.0% ) となっている。( 表 8 , 統計表第 8 表 )

表 8 社会移動における県外移動率 , 県内移動率順位 ( 平成 24 年 , 25 年 )

【平成24年】					【平成25年】				
順位	県外		県内		順位	県外		県内	
	市町村名	移動率 (%)	市町村名	移動率 (%)		市町村名	移動率 (%)	市町村名	移動率 (%)
1	五霞町	87.1	茨城町	74.1	1	五霞町	86.0	茨城町	79.0
2	古河市	78.6	城里町	73.0	2	古河市	79.4	那珂市	74.0
3	神栖市	74.6	那珂市	70.5	3	取手市	73.7	城里町	70.9
4	取手市	73.5	高萩市	65.1	4	神栖市	73.0	常陸大宮市	66.9
5	つくば市	70.5	常陸大宮市	64.7	5	利根町	69.8	常陸太田市	65.0

(6) 年齢別社会動態

平成 25 年中の県内における年齢別転入及び転出者数を 5 歳階級別にみると 20 歳 ~ 24 歳 ( 2,336 人 ) , 25 歳 ~ 29 歳 ( 1,671 人 ) 及び 30 歳 ~ 34 歳 ( 976 人 ) において転出超過が多くなっている。転出超過数を各歳別にみると , 23 歳が 1,253 人の転出超過 ( 転入 4,645 人 , 転出 5,898 人 ) と最も多く , 次いで 24 歳が 595 人 ( 転入 4,137 人 , 転出 4,732 人 ) , 26 歳が 498 人 ( 転入 4,528 人 , 転出 5,026 人 ) となっている。( 図 8 , 統計表第 14 表 )

地域別の社会増減数を 5 歳階級別にみると , 県央地域では 15 歳 ~ 19 歳 , 県北地域・県南地域では 20 歳 ~ 24 歳 , 鹿行地域・県西地域では 25 歳 ~ 29 歳の転出超過が多くなっている。( 図 9 , 統計表第 14 表 )

また , 平成 25 年中の県外転入者数と県外転出者数を比較すると , 0 ~ 9 歳 , 60 歳 ~ の各階級で転入超過となっており , 10 歳 ~ 59 歳の各階級で転出超過となっている。( 図 10 , 統計表第 13 表 )

図 8 年齢 ( 5 歳階級 ) 別転入及び転出者数

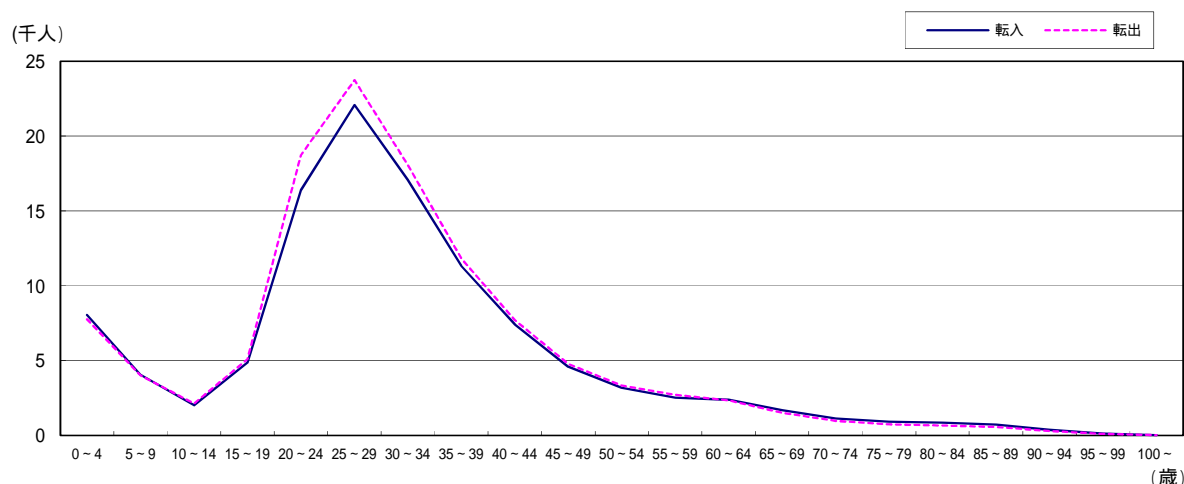


図9 地域及び年齢(5歳階級)別社会増減数

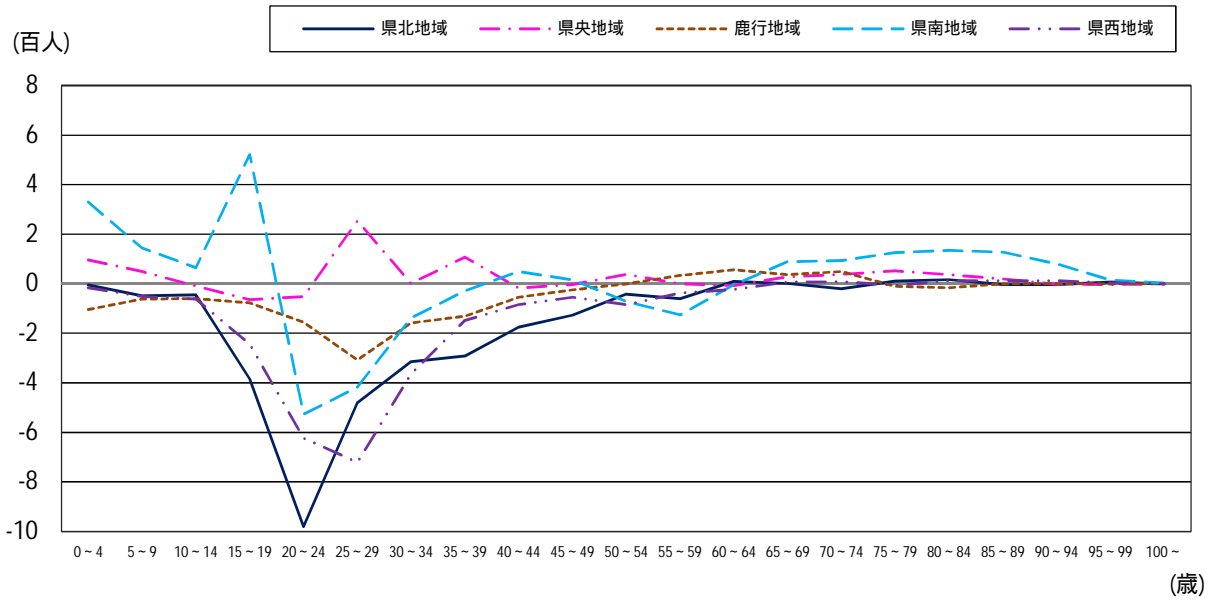
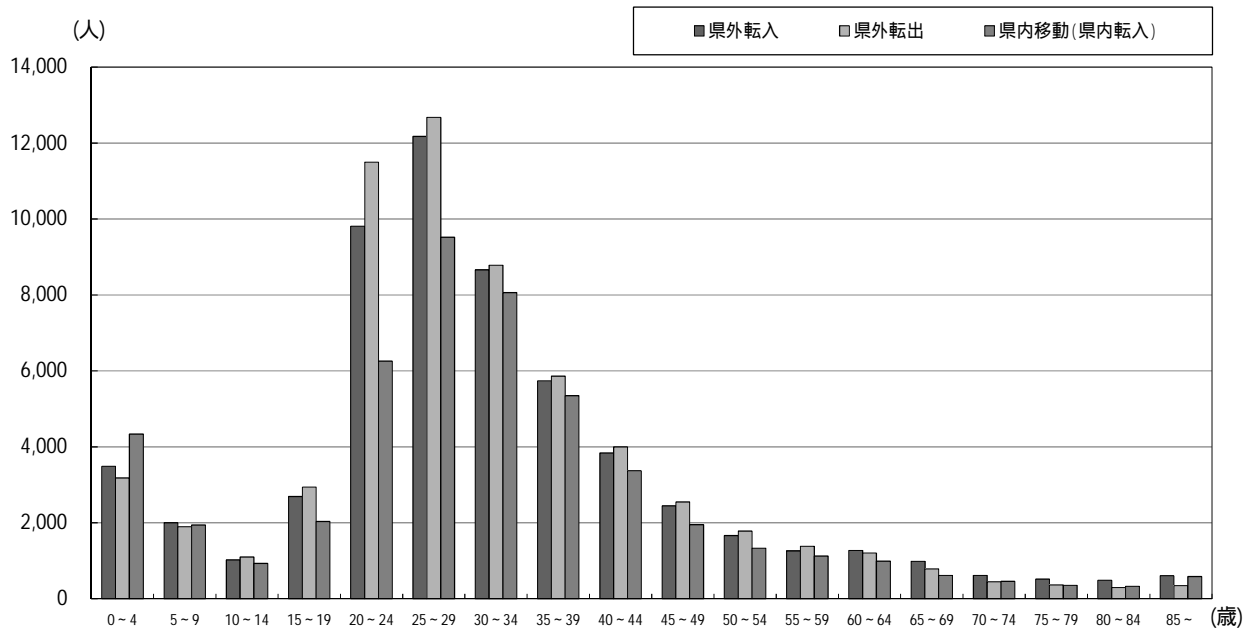


図10 年齢(5歳階級)別移動者数



#### 4 世帯数, 1世帯あたり人員

平成 26 年 1 月 1 日現在の世帯数は 1,118,319 世帯であり, 平成 25 年中に 9,146 世帯増加し, 増減率は 0.82%となっている。(図 11, 統計表第 4 表)

1 世帯あたり人員については, 平成 25 年 10 月 1 日現在 2.63 人となっている。(統計表第 1 表)

図 11 人口増減率及び世帯数増減率の推移

